

総合工学委員会・機械工学委員会合同
工学システムに関する安全・安心・リスク検討分科会
変化する技術・社会における工学システムの安全とリスク検討小委員会

第4回議事要旨

1. 日時 2025 年 1 月 22 日（水）10：00～12：00

2. 開催場所 オンライン会議（Teams）

3. 出席委員（敬称略）

浅間 一、柴山 悦哉、永井 正夫、西田 佳史、持丸 正明、藤井 健吉、平尾 雅彦、
宮崎 久美子、野口 和彦、澁谷 忠弘、田村 兼吉、中村 昌允、松岡 猛

欠席者（敬称略）

須田 義大、辻 佳子、松尾 亜紀子、水野 毅

4. 資料

資料 4-1 安全とリスク小委員会第 26 期第 3 回議事要旨案

資料 4-2 安全工学シンポジウム PD 案

5. 議事内容

1) 最初に、松尾委員が正式に本小委員会メンバーに承認されたことが報告された。

2) 第 3 回小委員会議事要旨確認 資料 4-1

誤字と表記に関して 1 箇所の修正が行われ、承認された。

3) 話題提供：澁谷委員

澁谷委員より「エネルギーシステムの社会総合リスク評価フレーム」というテーマで、カーボンニュートラルエネルギーシステムの選択の為のリスクフレームの紹介がなされた。その後、安全の位置づけ、項目の構成要素、対象となるエネルギーシステム、経済性評価、価値観の変化、このフレームの活用についての質疑応答が行われた。

4) 安全工学シンポジウムパネルについて 資料 4-2

6 月に開催される安全工学シンポジウムに関して、原子力学会とのコラボにおいてはリスクの検討対象として、原子力に限定せず幅広く先進工学システムについて議論するということで資料のとおり承認された。具体的な発表メンバーは、原子力学会とのコラボの方向性が定まった後小委員会として決定することとなった。

5) 意思の表出について

2026 年 3 月までに「報告」を公表することを目標に、骨子、報告書原案作成、査読を行うスケジュールを確認した。また、内容を適切に示すタイトルをメールで議論することとなった。

6) その他

平尾委員より、化学工学会でも、カーボンニュートラルのリスクフレームの検討を行っているので、今後小委員会でも議論したいという意見が述べられた。

以 上